

記録的猛暑もようやく落ち着いてきました。これからは、台風が心配です。

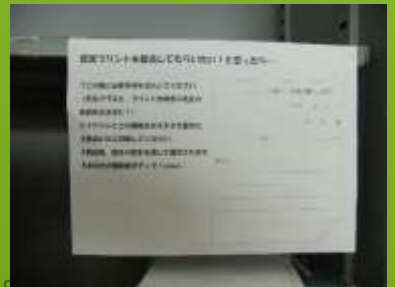
さて、夏休みも終わり、また、校舎に生徒たちが戻ってきます。この休みが心の休みに、そして再出発への充電期間となったのでしょうか。夏休み明けのこの時期に、心が重く感じる子供たちがいることも確かです。保護者と学校とで目を離さず、様子を共有しなくてはなりません。

あまりの猛暑のため、放送集会に切り替え、生徒たちの表情を見れなかったことは残念でしたが、夏季休業前集会では今年度の授業目標について話しました。ぜひ、保護者の方々にも共有していただければと思います。今年度の授業目標は

- 1 「目標提示と振り返りのある授業」
- 2 「進路指導のある授業・家庭学習の奨励」
- 3 「思考力・判断力・表現力の育成」です。

それぞれの授業で「何を学んだのか」をきちんと残し、「何ができなかったのか」を見極め、次につないでほしい。ルーブリック評価というものも研究・試行し、目標設定の一助として指導しています。また、大学入試演習なども積極的に取り入れ、授業が最終的には「進路」という出口に結び付くことを意識させたい。3つめはグループワーク等での協働のある学びや聞くだけでなく自分たちでの学び、表現することで「人に伝える力」を育成してほしいという方針から、この目標を立てました。いずれも授業は生徒の未来に続くということを伝えたいという思いです。「生徒による授業評価アンケート」もこの3本に沿った設問が追加され、職員の振り返り・改善にとつなげていきます。アンケートの結果は公表されますので、ぜひ、ご確認ください。

また、この目標に合わせ、今年度は夏期講習の開催期間を設定し、募集しました。例年にない参加数でした。進路指導室でも全職員の授業プリントが置かれ、様々なプリントを活用して自習できるよう整備しました。廊下の掲示板には一問一答の入試問題が掲載されています。



プリント利用のお知らせ

「学び」は与えられ、自分で活用していくものです。その融合こそ、実は教師と生徒の協働であり、自己理解、他者理解にも結び付くのだと思います。机上での学習も常に協働によるものだという事です。

さあ、9月は澆刺な学びの月です。風音祭がやってきます。今年のテーマは「百合の花より華やかに～青春のさけびを轟かせろ～」です。仲間との協働から楽しむ心を感じ、自分自身と生きている時間を大いに満喫してほしいと思います。たくさんの来場お待ちしております。